

宅内漏水調査講習会開催

—9月16日(金) 於組合本部—



近年、公共事業をはじめ新規住宅戸数の減少等、施設整備の時代から、既存施設の維持管理の時代へと変化しています。

当組合では、時代の変化と市民からの要望の多い「宅内メンテナンス斡旋事業」を展開していますが、より一層の技術の向上を目指して「宅内漏水調査講習会」を企画しました。講習会には、漏水防止のための調査機器や調査工法に実績のある、フジテコム株式会社のご協力を得て開催されました。

講習は午前と午後の2回開催され参加者は、100名を超える盛況でした。講習形態は、座学と実習を合せて2時間で、受講された方には、修了書が発行されました。

講習内容

(座学)

漏水音のメカニズム、漏水探知原理、漏水調査とその効果等

(実習)

仮設模擬配管を使用して、音聴及び探知器のデモ、音聴棒、電子音聴器、ノイズカット機能のついた最新版の探知器の操作等

午後からの実習では、雨にみまわれましたが、狭いテントの中でもみんな熱心に音聴に取り組んでいました。

普段から音聴棒を使って漏水箇所を調査していますが、漏水のメカニズムからの基礎と音聴棒や探知器の使い方など基本を受講することにより、漏水調査時間の短縮化、組合員の漏水調

査技術レベルの均一化に役立つことと思います。



青年部の動き

青年部 第16回通常総会開催



去る6月25日(土)午後6時から、組合本部3Fにおいて、青年部第16回通常総会が開催されました。

当日は、藤本真司幹事〔株〕藤本水道〕の司会で進行し、議長には石橋祐也幹事〔有〕石橋工務店〕が選出されました。平成22年度事業報告並びに決算報告、続いて23年度事業計画(案)並びに予算(案)が審議され、全議案が原案どおり承認されました。また、宇治田芳弘会長〔ウジタ設備工業(株)〕の任期満了に伴い役員改選が行なわれ、新会長に前副会長の中井啓仁氏〔株〕三田設備工業〕が選任され就任いたしました。

総会終了後の懇親会は、場所を移して市内の飲食店で開催されました。親組合理事の方々にも出席をしていただき、中口泰樹幹事〔ヤスキ水道設備〕の司会で進行、寺本敏彦青年部担当理事(鍛冶寅鉄工所水道部)の乾杯の発声により始まりました。途中、青年部中井新会長の就任のご挨拶、新規入会者の紹介があり、楽しい時間を共有いたしました。



懇親会の様子

青年部の新体制が決まりましたのでご報告いたします。

青年部新役員

会 長	中 井 啓 仁	〔株〕三田設備工業〕
副会長	中 山 清 誠	〔株〕中山建設〕
副会長	森 田 大 介	〔森田鉄建(株)〕
会 計	斉 藤 孝 幸	〔伸紀建設〕
幹 事	池 田 直 仁	〔I.K.Dイケダ設備サービス〕

幹事 石橋 祐也 [有石橋工務店]
 幹事 植野 誠 [株小佐田設備工業]
 幹事 斉藤 寛史 [株藤島建設]
 幹事 中口 泰樹 [ヤスキ水道設備]
 幹事 中澤 伸悟 [株中澤工業]
 幹事 藤本 真司 [株藤本水道]
 幹事 山下 大樹 [山下アロー設備株]

監事 杉山 勤 [有ロータリーサービス]
 監事 中村 伸行 [中村設備工業株]

新しく加入された会員

前田 匡紀 [株小佐田設備工業]
 斉藤 寛史 [株藤島建設]
 品川 宏之 [株藤本水道]

紀の川一斉清掃(河川愛護月間行事)



国土交通省主催による紀の川一斉清掃が、紀の川河川敷にて7月24日(日)に開催され、組合青年部は、今年も恒例の事業として組合員・事務局から総勢60名が参加しました。

国土交通省では7月を河川愛護月間と定め、流域全体の良好な河川環境の保全・再生を積極的に推進するとともに、河川愛護の思想について広く知っていただくことを目的として広報活動をはじめ、河川清掃など各種行事を行っています。

当日は、午前8時30分に指定場所に集合、集まってくれた人達から清掃活動を開始しました。今年も和歌山市水道局の皆さんと一緒に同じ区域を清掃し、1時間ほどでゴミを処理しました。

清掃終了後は、恒例となりました親睦バーベキュー大会を和歌浦漁港にて開催、お肉・おにぎり・焼きそば・かき氷などが用意され、お腹いっぱいになった子供たちは、魚釣りやキャッ

チボールなどで楽しんでいました。最後に、遊覧船に乗り込み、双子島を周遊して和歌の浦の景色を楽しみました。

今年も、無事に紀の川一斉清掃、親睦バーベキュー大会は終了し、家族を含めた組合員相互の親睦がはかられました。

来年も、多数のご参加を期待しています。





一天高く馬肥ゆる秋ー って

暑かった夏も終わりやっと涼しくなってきました。

秋です、一天高く馬肥ゆる秋ーでも地球の大きさは変わらないのに何で天が高いんだろう？

夏が終わると大陸からの乾燥した空気が夏の湿った空気と入れ替わって日本を覆います。すると湿ってかすんでいた空が澄み渡って遠くまで見えるため高くなったように感じるということらしいです。

夏バテで疲れた体が秋になり涼しくなって馬も（もちろん人も）よく食べ肥える。

一天高く馬肥ゆる秋ー

最近の若い人は「秋は競馬の季節」だとか「秋は馬刺しがおいしい季節だ」と思っている人もいるそうですが、普通はさわやかな秋、実りの秋、食欲の秋を表し平和な光景が思い浮かんできます。

この言葉はもともと中国の故事からきたもので「秋高馬肥」と書いて中国北西部の農民にとっては恐ろしい警告を意味することわざだったのです。

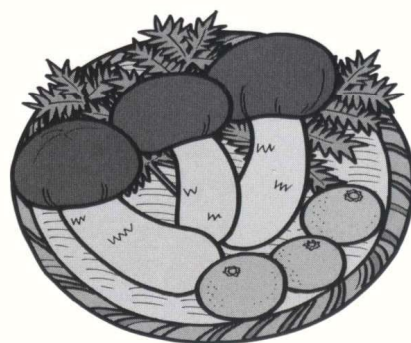
昔モンゴル高原の厳しい冬でやせ衰えた馬が夏の草を食べて肥え、秋になるとその肥えた馬に乗って騎馬民族が南に攻め込んできたことから、秋になると北から攻めてくる騎馬民族に対する防戦の準備をしなければならないという警告の言葉だったのです。

秦の始皇帝が築いたとされている万里の長城は、この北東（鬼門）からの攻撃を防ぐためだったといわれているくらいその脅威は大きかったのです。ちなみに万里の長城は総延長約8,850kmもあります（日本の北海道から沖縄までは約3,000kmです）。

同じ漢字で書かれた言葉でも日本と中国では意味がまったく違う場合があります。

「注意一秒怪我一生」も一秒注意を怠ったためにけがをすればそのけがは一生残るので気をつけようという標語ですが、中国の人はこれを読むと、一秒でも注意を怠ったら一生自分を悔やむ（なんて日本人はまじめなんだ）というような意味になるということです。同じ漢字が書かれていても意味が同じとは限りません。

ビジネスなどで中国へ行く人は勘違いしないよう御注意を。



会社訪問



おじゃマンⅡ号の
儲かりまっか!
大 演



山下アロー設備株式会社

和歌山市秋月8-2

会社概要

代表取締役	山下 大樹 <small>ひろき</small> 昭和50年9月12日生 36歳
設立	昭和53年3月実父正徳氏が設立 56年株式会社に 平成23年5月社長就任
従業員数	管理技術者3名 現場技術者5名 事務職2名
工事概要	給排水衛生設備・施工 空調設備設計・施工 浄化槽設備・施工特定・一般液化ガス設備設計施工 簡易ガス設備設計・施工 ポリエチレン融着(PE)集団供給ガス設計・施工
資格等	1級管工事施工管理技士(3名) 2級(3名)・2級土木施工管理技士(1名) 浄化槽設備士(2名)・1級配管技能士(3名)・消防設備士(3名) 液化石油ガス設備士(4名)
家族	母(会社役員) 妻(会社役員・事務) 長男8歳(小3)
モットー	「みなさまのくらしの基本形、確実に守りたい。大きな使命感に支えられつねにベストを尽くす。」わたしたちは、水と共に生きるカンパニーです。

おじゃマンⅡ号の会社訪問は、学生時代、ライフル射撃でならし、奥さんも狙い撃ち?今は、JC・管工事組合青年部で活躍を期待される山下アロー設備(株) 山下大樹新社長を紹介いたします。

おじゃマンⅡ号：社長就任、数ヶ月ですが、今後の経営方針などどのようにお考えですか?

山下社長：入社(26歳)以来現場管理が主だったし、先代社長が営業の方を担当していたので、二代目としては「地に足をつけて、堅実に」やっていきたいな。付き合いもあるからゴルフも練習中(歴2年)やし、水道業界さんとのつきあいはもちろんの事、ガスのほうは都市ガス業界さんと競争(社長はLPガス工事)だし、オール電化さんの業界にも負けてられんしな。

おじゃマンⅡ号：がんばってますねー『さすガッス!』そうと、会社として、水道とガスの工事割合はどうなっています?

山下社長：元々は、ガス機器の販売から始まって、工事施工もするようになり、昭和56年に株式会社になってからは水道設備工事・入札工事にも参加するようになった。今は水道設備・空調設備関係の工事が約8割占めているかな。

おじゃマンⅡ号：今後は社長業で忙しいでしょうが、青年部の先輩社長を見習って(但し〇〇水道社長と特に〇〇〇設備社長を絶対に除く)ご家族で管工事組合のイベントにも参加して、家族サービスとしてください。青年部役員としてもご活躍を期待しています。



山下社長(左より2人目)

趣味のコーナー
 うちの
何と!
 驚きました
陸海空編



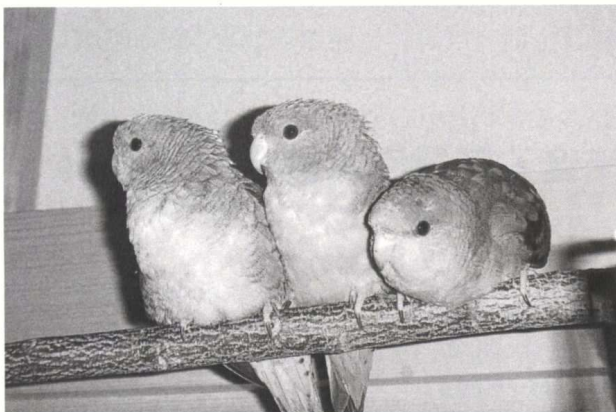
事業部の皆さんと高橋昌昭部長(中央)

Uちゃんの『何と驚きました。趣味のコーナー』は、遠く組合本部から隔離され漏水修繕工事の責務に『何と!』20年も耐え忍んだちょっと〇〇系の中間管理職、高橋昌昭部長（昭和46年9月13日生40歳 B型）の人物像に迫ってみたいと思います。

Uちゃん: 部長、奥さん有り 子供（長男小5年）有り インコ3羽（ルル、ララ、キキ タイ産?）有り 持ち家（ローン付）有り 部下（美女と野獣5頭）有り 資格有り（1級管工事施工管理技士・配管技能士・給水装置工事主任技術者・排水設備士・他多数）朝一番出勤に残業有りで人生 幸せ一杯、肩の荷一杯ですね?

部長: まー まー な。

Uちゃん: 部長、さえませんなー 気病んだら「つれが・・・」で奥さん心配するで、B型らしく パーッと! 『自由奔放、勝手気まま、したい放題、やりたい放題、放りっぱなし。』で



インコのルル・ララ・キキ

行きましょうよ。

部長: Uちゃん、そこまで行き過ぎたら〇〇水道店のB型社長になってまうで。今は、家族のため、家で飼っているインコの様に昼間は部屋の中で放し飼い（程度）、夜は籠の中で賢く寝る、それがぼくの人生のモットーです。

Uちゃん: 「?」・・・そりゃそうと、漏水修繕工事始めてから20年間で思い出になる様な現場ありますか?

部長: 最近だと去年の11月のJR和歌山駅のケンタッキー前の水道管の老朽化によって漏水した道路陥没事故で各社連合チーム20人体制による朝から翌日の早朝までかかって復旧した現場かな、テレビでも放映されたし。まーいろいろあったなーこの仕事は。

Uちゃん: 石の上にも3年、やかまし親方連中につかえて20年、よく辛抱したなー がんばってるよ! まー 後20年たったら世話無いよ、その頃は文句たれの〇〇水道店と〇〇工務店の社長も皆、つれもて「↑国」で喋くってるよ、「次の部長の話で」。楽勝! 楽勝! 楽しみやろ?

部長: それは、ちょっと僕の口からは、・・・ウッ!・・・フッ!・・・微笑! それより年金問題が!・・・僕に老後の安定と自由を!・・・

組合員の皆さん、後25年お付き合いよろしくをお願いします。



編 集 後 記



★ そろそろ紅葉が楽しめる季節になりました。3・11東日本太平洋沖大震災から半年も経たないと云うのに、9・2～3台風12号による「紀伊水害」により、紀伊半島（和歌山県、奈良県、三重県）に、大きな被害を与えました。死者、行方不明者は80名を超える人的被害を受けました。とりわけ和歌山県における死者、行方不明者は55名と最も多い被害でした。被災された方々には、心からお見舞い申し上げます。

★ 和歌山県内における水道施設の被害の一ばん大きかったのは、那智勝浦町（700戸が断水）で、町より県連合会を通じて「配水幹線応急復旧応援」の要請がありました。詳細は特集号で報告させていただきますが、9月22日出発から9月29日撤収まで、組合員企業20社62名、延べ約250人の協力を頂き、短期間で工事を完了し、全員無事故無災害で帰ってくることができました。工事完了報告に那智勝浦町役場を訪問、寺本真一町長からは、早期のライフラインの復旧応援に対し、感謝の言葉を頂きました。那智勝浦町の日も早い復興を心からお祈り申し上げます。

★ 大災害を想定した和歌山市主催の防災訓練へは、平成13年の第37回の初参加から今回（第46回）まで参加しています。復旧の作業は毎年同じことですが、参加するたびに、心に緊張感を与えてくれます。防災訓練の意義は、訓練そのものにもありますが、「いざというときのための“心がまえ”」も訓練の意義の一つではないでしょうか。

★ 組合員各位の給水工事の事故防止と更なる技術の向上を目指して「給水装置の事故事例に学ぶ」（給水工事技術振興財団 刊）を配布させて頂きました。（詳細は本誌に記載）又、9月16日には「宅内漏水調査講習会」を組合員70名の参加をいただいて盛会裡に終了することが出来ました。宅内メンテナンス斡旋事業等にご活用いただけたらと思っています。いずれも組合員各位の技術の向上を目指した、教育情報提供事業として実施したものです。今後とも機会があれば、このような講習会を積極的に取り組んでまいりたいと考えています。講習会以後、事業部資材課では、感度の良い（従来のものより1.5倍）「金の音聴棒」が売れているようです。

（編集委員 H生）

■組合だより 紀の水

●発行  和歌山市管工事業協同組合
理事長 小 向 俊 和

●編集 紀の水編集委員会

〒640-8251 和歌山市南中間町12
TEL(073) 436-6801
FAX(073) 436-6804
URL <http://www.w-kankoji.com>
E-mail: wakayama@w-kankoji.com